

みなさん秋ですね。もう 11 月です。4月に新年度が始まってから7か月が過ぎました。今年度の半分以上が過ぎたこととなります。自分の勉強のようすや生活のようすを振り返るのに、ちょうど良い時期だと思います。

そういう振り返りの1つとして、今日は2学期の「いじめについて考える日」の集会をおこないます。校長先生のお話をきいて、担任の先生のお話もきいて、みなさんに、「いじめ」についてあらためて考えてみてほしいです。

みなさんは、毎日の学校を楽しくすごせていますか。今日は楽しかった。明日も楽しみ。そうみんなに思ってもらえることが校長先生はもちろん、先生たち全員の願いです。そして、今日は楽しかった。明日も楽しみ。そう思えることはみんなの願いでもあると思います。

では、みなさんにきいてみます。

毎日の学校は楽しいことばかりだ。そう思う人は手を挙げてください。

-----

手を挙げていない人、心配しないでください。毎日楽しいことばかりだといいけど、学校では、楽しいことばかりではなく楽しくないことも少しくらいあって普通です。

わからない勉強があった。楽しくないと思います。友達ともめた。楽しくないと思います。注意されるようなことをして先生に叱られた。楽しくないと思います。そういう楽しくないことを少しずつ解決して乗り越えていく。それが成長です。学校は成長するところなので、楽しくないことにもちゃんと向きあって解決して乗り越えていくことが大切です。

ところが、楽しくないことには、あまりに楽しくなさすぎることもあります。あまりに楽しくなさすぎることは、自分で解決したり乗り越えたりすることが難しいので、みんなで日頃からなくなるように頑張る必要があります。

そんな、あまりに楽しくなさすぎることの1つが、今日みんなで考える「いじめ」です。

「いじめ」をされていることを想像してみてください。あまりに楽しくないですよ。自分で解決したり乗り越えたりすることが難しいはず。「人に嫌なことを言ったり、人に嫌なことをしたりして、攻撃すること」がいじめです。ほんとうに、人をあまりに楽しくなさすぎる気持ちにさせることなので、どんな理由があっても、絶対にしないでください。

「いじめ」につながる、あまりに楽しくなさすぎることのもう1つが、1学期にお話した、乱暴な言葉や行動です。乱暴な言葉は「死ね」とか「きもい」とかです。乱暴な行動は、「なぐる」「ける」「ものをぶつける」「持ち物にいたずらをする」「持ち物をかくす」などです。これらも、ほんとうに、人をあまりに楽しくなさすぎる気持ちにさせることなので、どんな理由があっても、絶対にしないでください。

楽しくないことより楽しいことのほうがずっと多い。今日は楽しかった、明日も楽しみ。そう思える姫島小学校にみんなでしていきたいなと校長先生は思います。